

やる三 ぞう 〜成長日記〜

楽しさも辛さも全部
分かち合うのが仲間!!

やる三とライバル
ええライバルとは?!! 登場!!



第5話「アホになれ!!!」

やる三

成長日記

第5話「アホになれ!!」

登場人物紹介

吉 やる三 (22)

古着屋「ス・ボン酢」の新人店長。
 第1話で 苦手だった「ス・ボン酢」の店長、五丸一が大好きになり、
 第2話で 意地を張らずに素直に謝ることの大かさを知り、いよいよ「ス・ボン酢」の副店長に。
 第3～4話で 傲慢になったことからスタッフに総スカンを食い、
 最大のピンチに立たされるが、ありのままの自分をさらけ出した
 ことで新しい絆が生まれ、五丸一に店長を任された。



主人公



来場 ルイ (22)

隣の古着屋「ス・ボン酢」の新人店長。同じ時期に
 店長となったこともあり、やる三とすごく仲が良い
 が、お互いにライバルでもある。

五丸一 (27)

古着屋「ス・ボン酢」の元店長でやる三の上司。
 現在はカリスマバイヤー。仕事に熱く、
 部下にも厳しいが、面倒見がよい兄貴肌タイプ。



グラさん (不明)

バー「HEAVEN」の常連客。本名や年齢、職業、すべて不明。
 毎回HEAVENにて、やる三に「人として大切なこと」や
 「仕事において大切なこと」を教え、やる三を成長させてきた
 立役者。

第四話の紹介

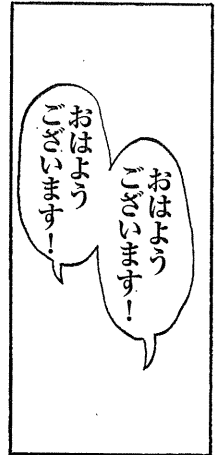
「ピンチはチャンス! その2」
 スタッフ全員にやめたいと言われ、自分がやめてしまおうと思つたものの、グラさんの挑発に乗つて「2週間後、全員にやめたくないと言わせてみせる」とタンカを切つたやる三に、五丸一からやる三が暴言を吐いた次の日、和男が事故に遭つた」という知らせが。和男のケガは幸い大したことなく、安心したやる三を次に襲つたのは、深い後悔と自己嫌悪、そして自分が傷付くことへの恐怖心だった。スタッフとの溝を埋めることもできず、やる三はもう一度やめることを決意する。期限の2週間が迫る頃、偶然スタッフ達の会話から、和男の事故はやる三に会いに行く途中で起きた事だと知り、やる三の足は和男の病院へと走りだしていた。
 「ありのままの自分をさらけ出すこと」「部下に素直に謝れること」「今起こっている状況を素直に受けとめること」によって、ピンチをチャンスに変える感動巨編の後編!!



ハイ!



今日は
アフロの日や
みんな
元気
いっぱい
お客さん
楽しま
せよな!



おはよう
ございますー!

おはよう
ございますー!



初めて
だらけの
ことに
あたふた
しながらも、
充実した
楽しい
毎日を
送っていた。

はい!

カツちゃん
あっち
整理して
くれー!!



五丸
店長が
バイヤー
となり
オレが
3ヶ月が
経とうと
していた。

いらっ
しゃい
ませー!!



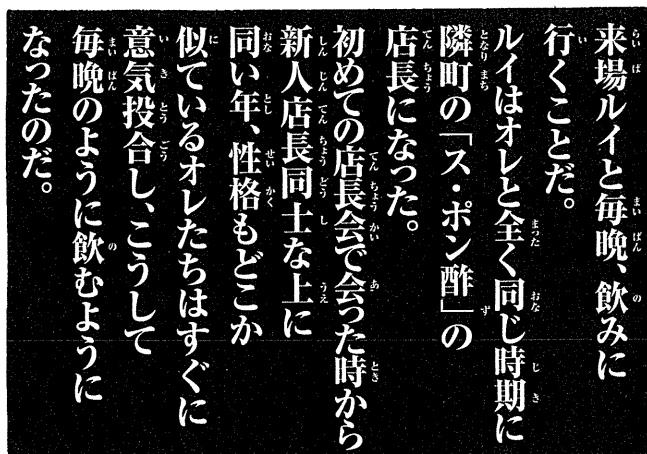
そんなオレの
最近の日課と
いうのが...



お疲れサマ
ですー

お疲れ
サン!
気イ付
けてな!

お疲れサマ
です

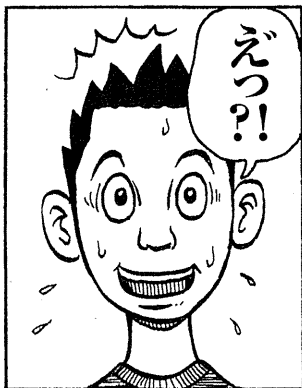


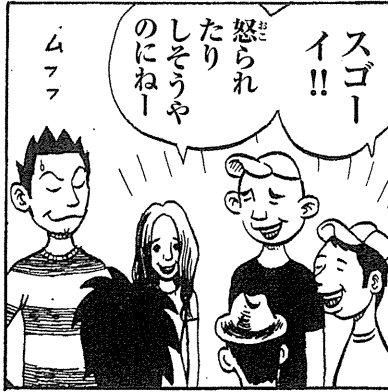


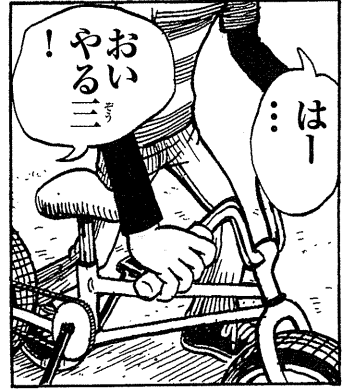
オレたちはそれぞれの夢はもちろん、趣味の話や彼女の話、家族の話まで何でも話した。オレたちは、すごく仲の良い友達であり、ライバルだった。そのせいかお互いに弱音や泣き言を言ったことは一度もなく、いつも元気に明るく前向きだった。



実は五丸さんから
オレに店長が替わった頃から
店の売上げが
落ち続けていた









悔しいのと情けない
のとでオレは
ルイの顔を見る
ことが出来なかつた





そんな事ない
ですよ!! めっちゃ
元気です!!



どうや
調子は?
ちよつと
元気ないん
ちやうか!?



そうか...
わかつた。じゃ
がんばれよ!!



ちよつと売上げ
悪いんですけど、
大丈夫です!!
絶対
盛り返して
みせます!
安心して下さい!!



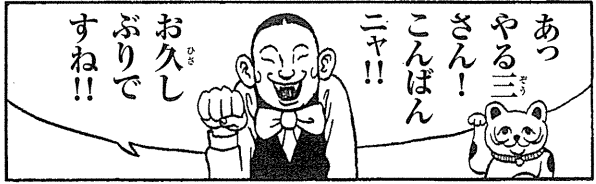
え?...
もう行くん
ですか?

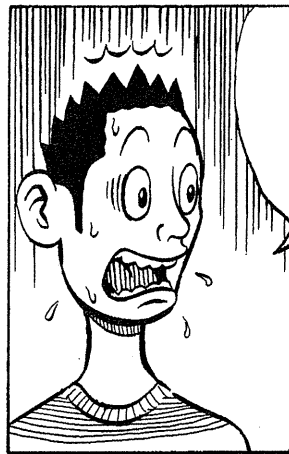
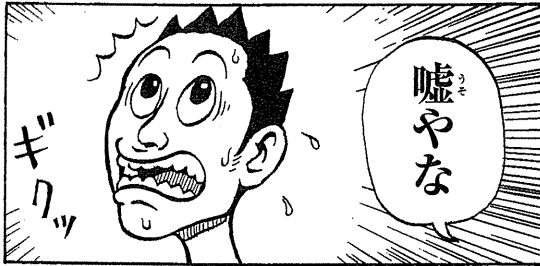


やる三!!
どんな
ことでも
いいから、
いつでも
相談して
来いよ!!
大丈夫
ですよ!
ありがとう
ございます

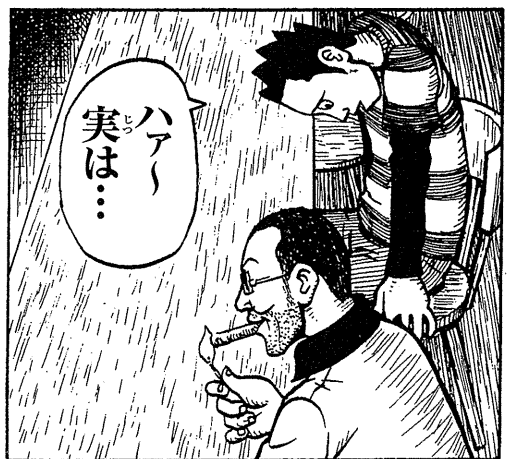


おー。
ちよつと
寄つただけ
やしな。

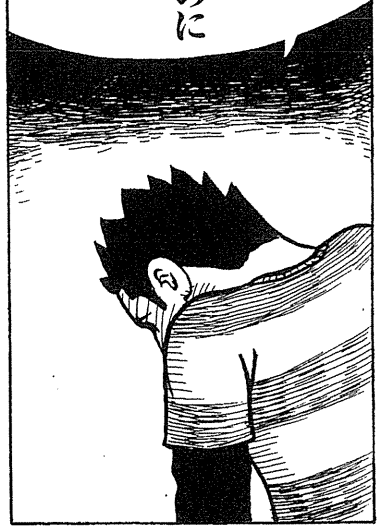




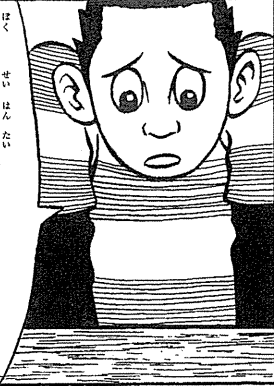
オレはグラさんに
売上げが落ちまくってること、
色々手は尽くしたが
全て失敗に
終わったことを
洗いざらい話した。



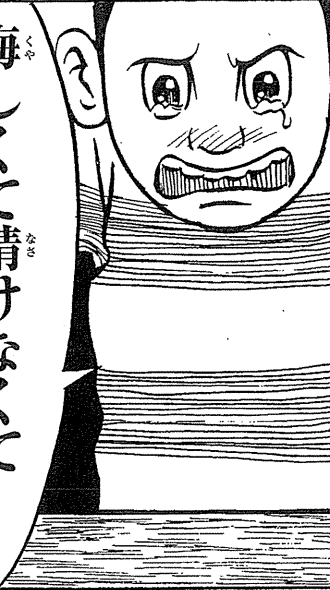
今ボクにライバルみたいな
ヤツがいるんです。
そいつは僕と同じ新人店長やのに
すごく売上げが良くて
ずつと褒められてます。



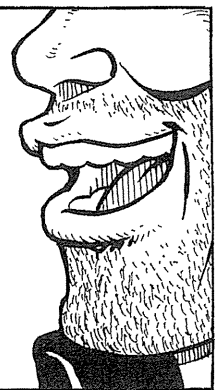
僕は正反対です。
店長になつてから
ずつと怒られっぱなしです。
しかもこの前上司に
僕に店長は無理かもしれん
て言われました。



悔しくて情けなくて
何とかしたいのに、もう
どうしたらいいのかわ
からないんです!!

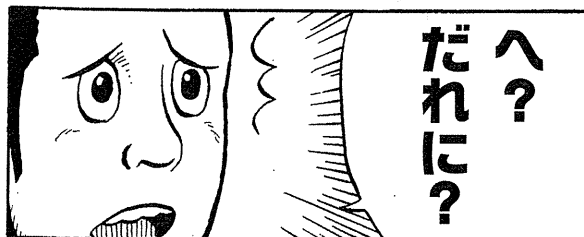


なるほどなー…
みんなその壁に
ぶつかるとねんな!



え!?







そんなこと…

したくないか？
カッコ悪いからか？



ライバルは？
めっちゃ売上げが
いいんやろ？
どうやってんのか
聞いたんか？



その仲間たちに

「できひん」とか

「わからへん」つて

素直に言うことは

何もカッコ悪くないよ。

アホになつたら

ええんや。



ライバルだろうが
上司・部下だろうが
みんな仲間やないか。



アホつていうのはな、

できひんことは

「できひん」、

わからんことは

「わからん」つて

正直に言えて

「教えて

下さい」

つて素直に

聞いて

さらに教えて

もらった事を

行動に移せるヤツの

ことや。



さらに、アホの良い所は人のええ所をどんどん真似できることや。大概の人間は人の真似すんのが恥ずかしいとかカッコ悪いとか思ってるけど大間違いや。

人のええ所を素直にどんどん真似できるヤツこそ、どんどん成長するんやで！な？アホって得することばっかりやろ？



明日から早速アホになつてみます！



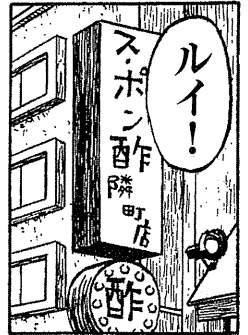
なるほど〜！僕は全然アホになれてなかつたです！



どうしたら売上げ上がるかわからへん。なんでそんなに売上げいいのか教えてくれ！なんかオレに意見あったら正直に言ってくれ！



何ややる三、どないしてん！！





こうして、オレは
グラさんに言われたように
ルイや五丸さん、そして
スタッフ達に素直な心で
教えてもらった。
今まで自分には全く
見えていなかった事や
思いつかなかった意見や
アドバイスや提案をもらえ
売上げアップへの希望が
見えてきた。
そして数カ月後…

店長会議

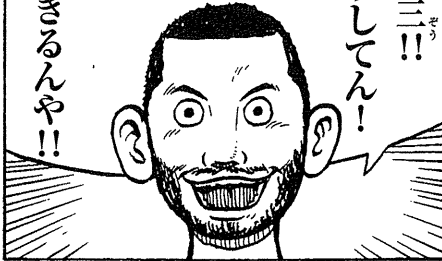
ルイ、どうした
最近ちょっと
売上げ落ちて
来てるやんけ。
氣いひきしめていけよ!



すみません…



次にやる三!!
お前どうしてん!
えらい
売上げ
上がつて
きてる
やんけ!
やればできるんや!!

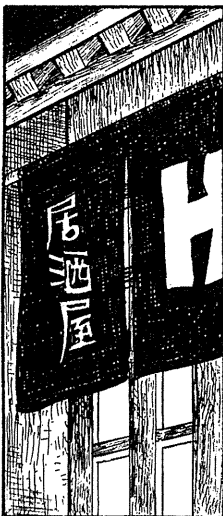
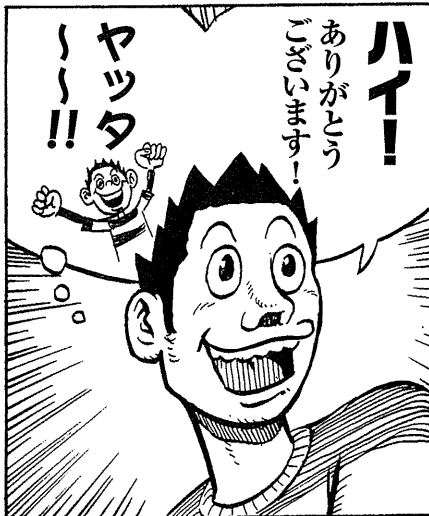


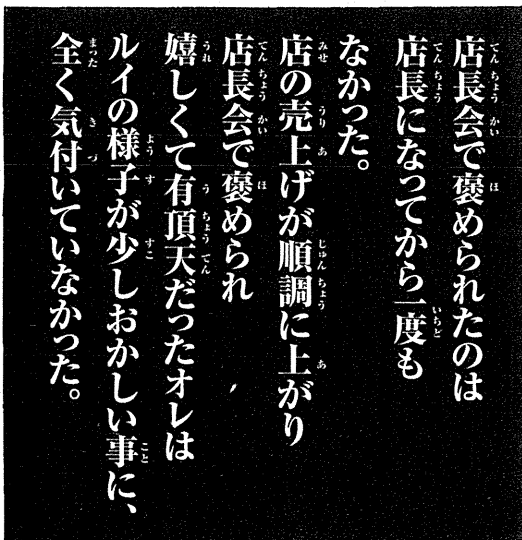
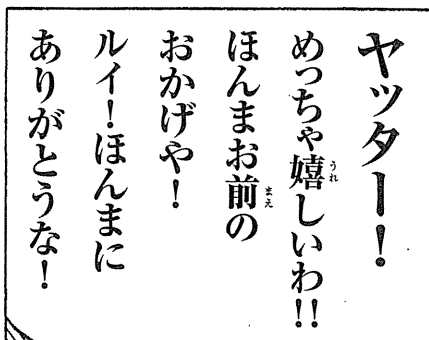
この
調子や!
氣い抜かずに
がんばれよ!

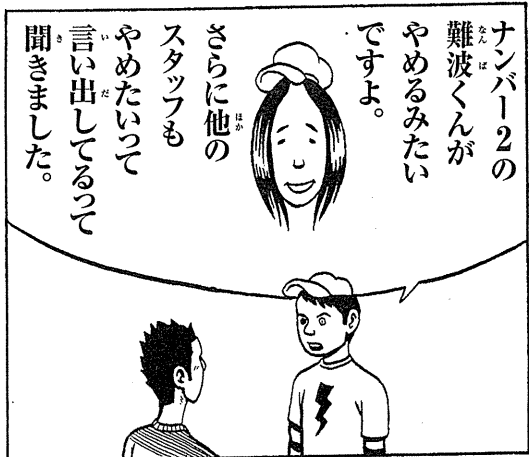


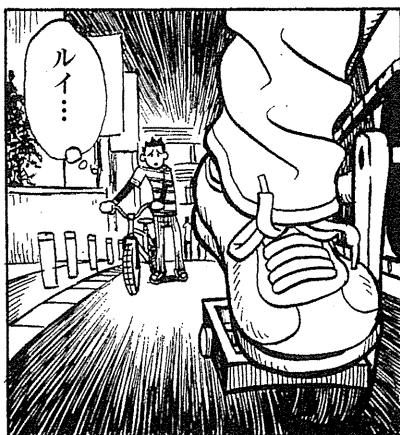
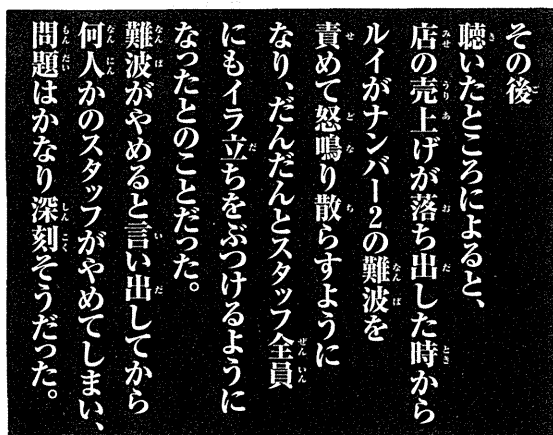
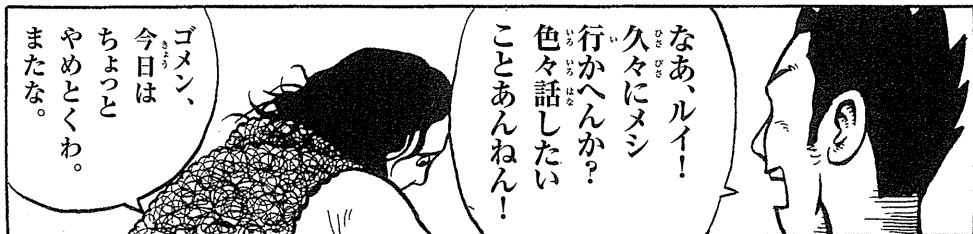
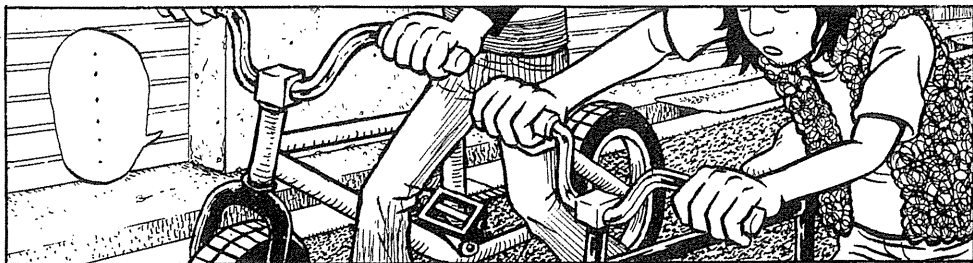
ハイ!
ありがとう
ございます!

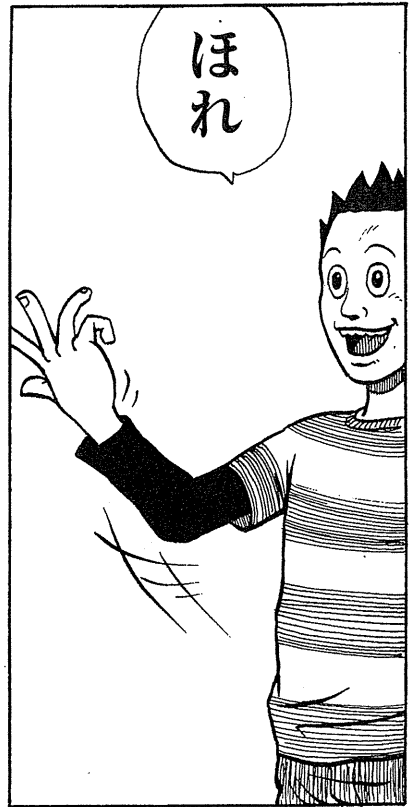
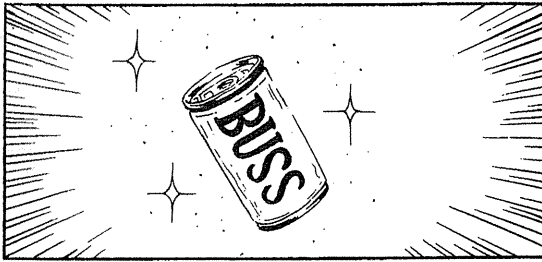
ヤツタ
〜!!







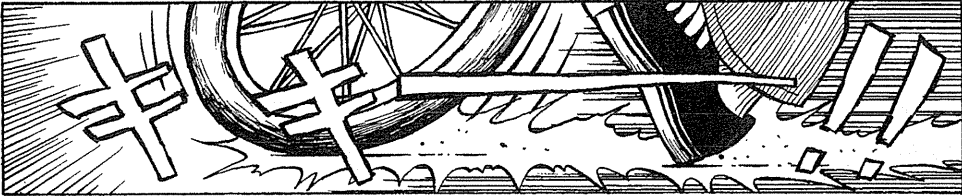
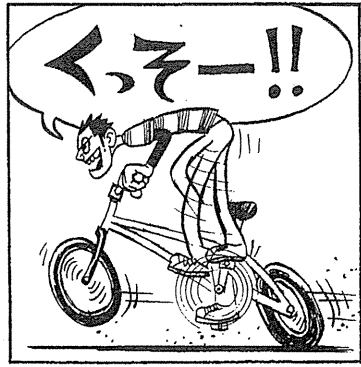
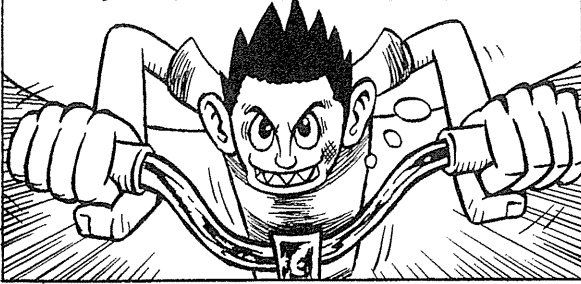




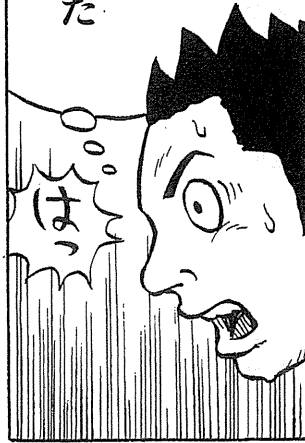
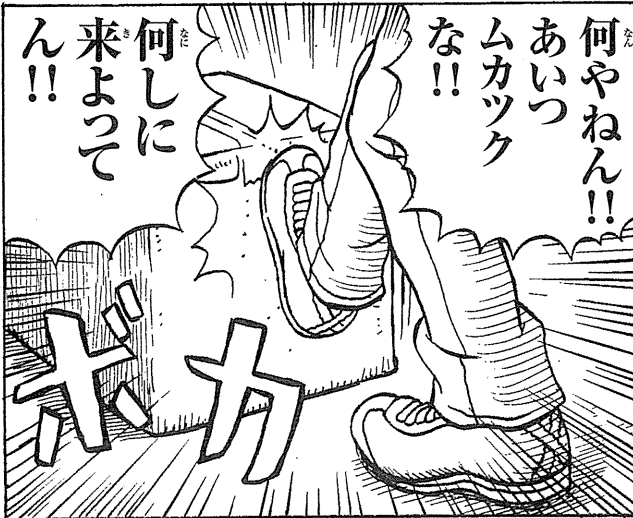
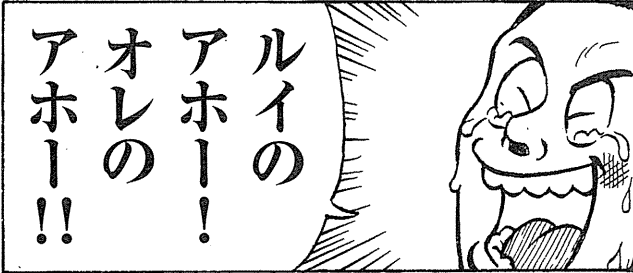


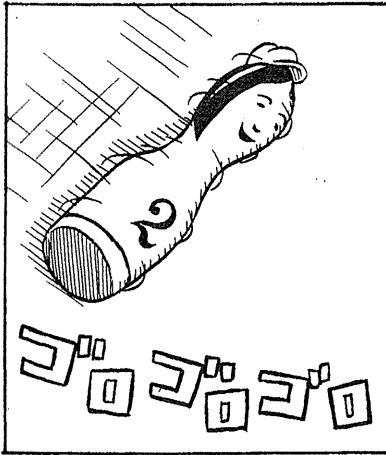


むかつく!!
あんなヤツやめてしまえ!!

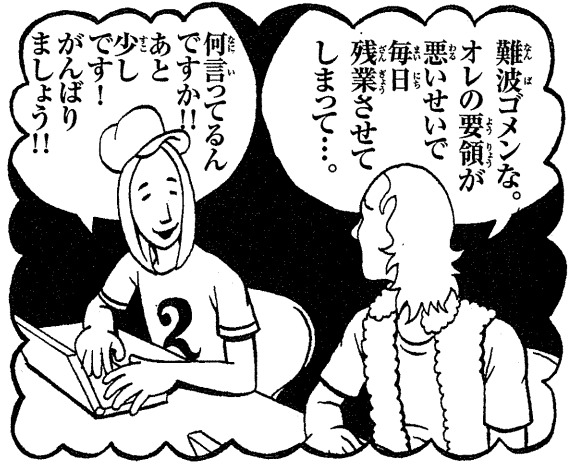


オレ何しに行つてん!!
あいつの話聞いて
力ちからになりたかつたん
ちやうんか?!
こんなはずじゃなかつた
のに...!!





難波…



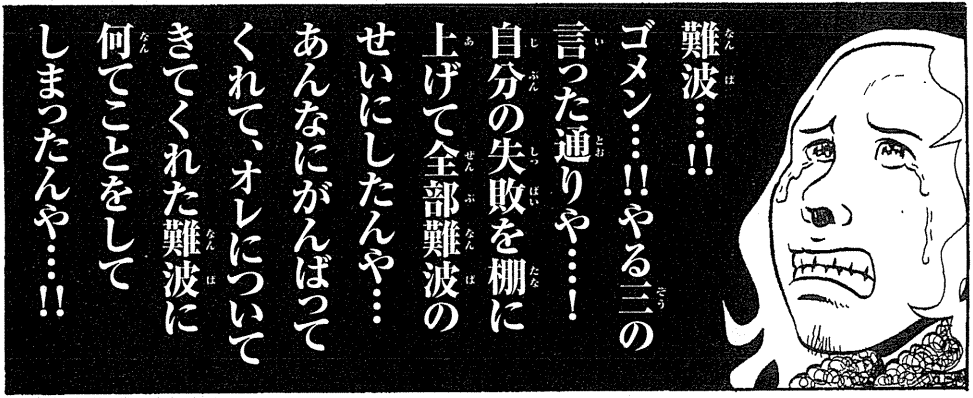


ずっと
ついて行きたいと
思っています!!

イヤ、まだ
そんなん分から
ないですけど…
僕はルイさんに



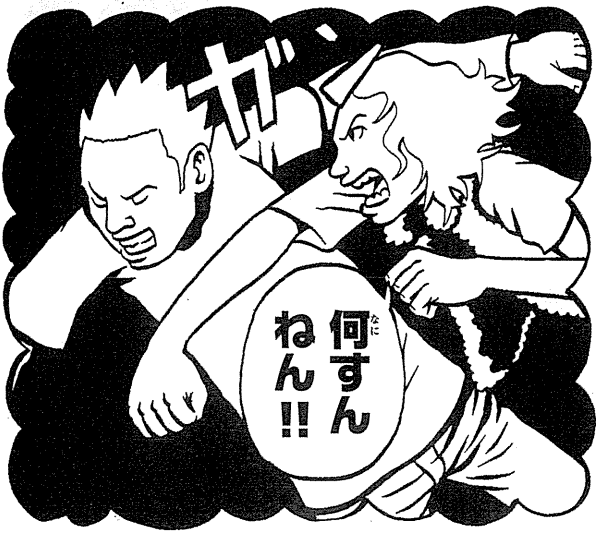
なア難波
お前何か
将来の夢
とかある
の？



難波…!!

ゴメン…!! やる三の
言った通りや…!!

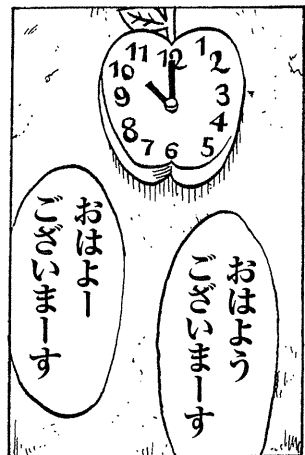
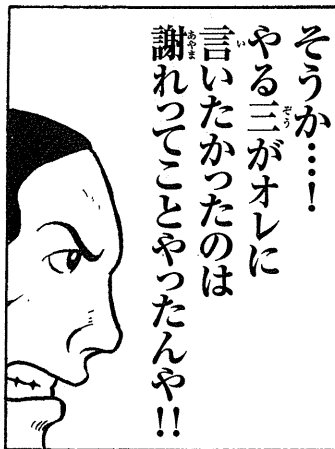
自分の失敗を棚に
上げて全部難波の
せいにしたんや…
あんなにがんばって
くれて、オレについ
てきてくれた難波に
何てことをして
しまったんや…!!

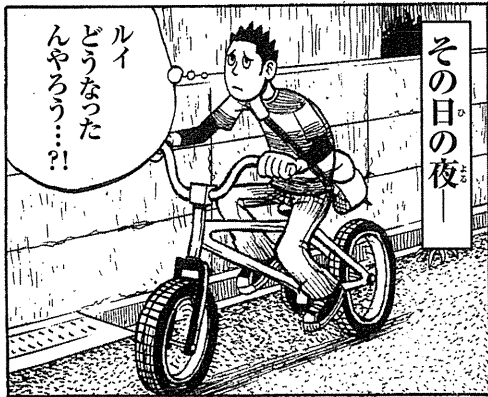
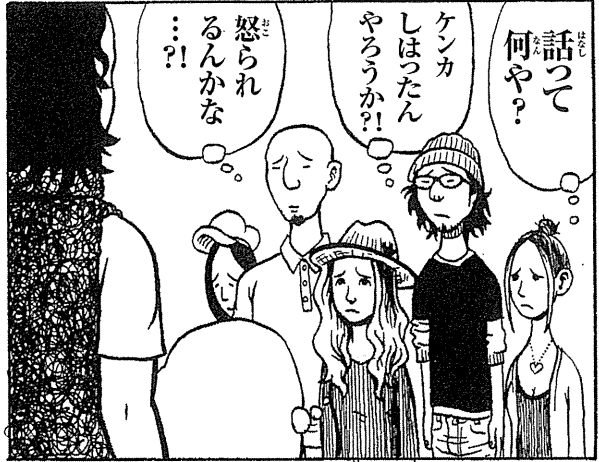
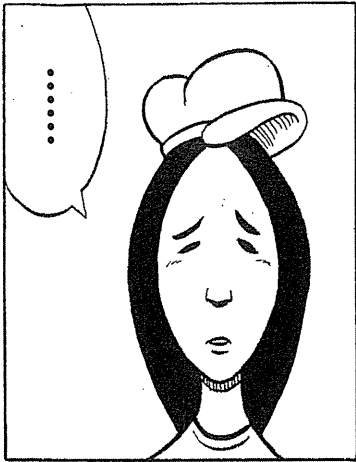


何すん
ねん!!

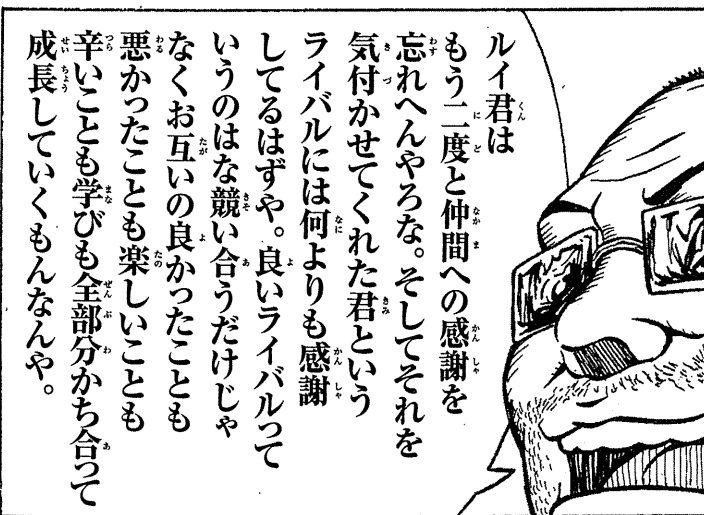
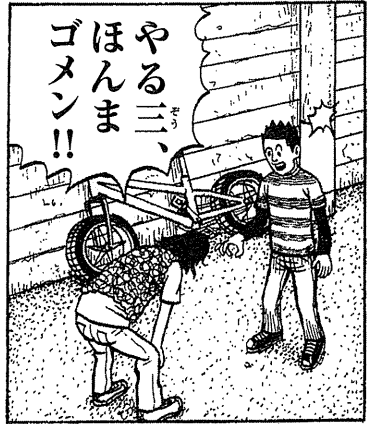


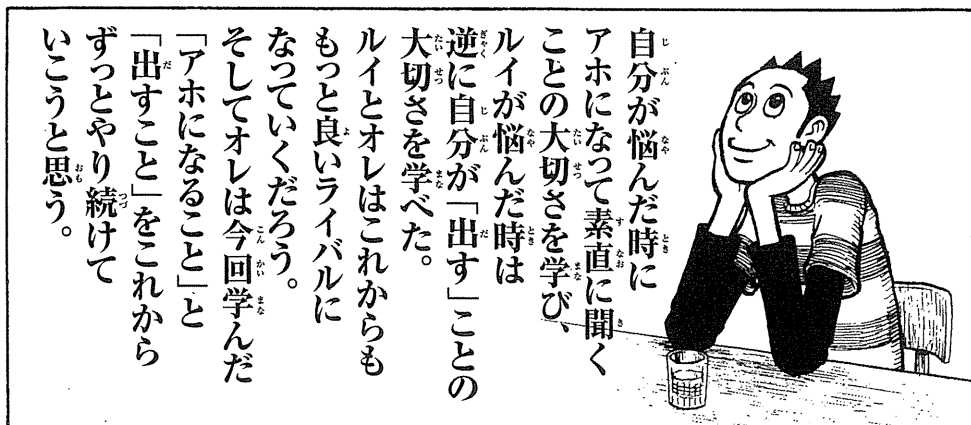
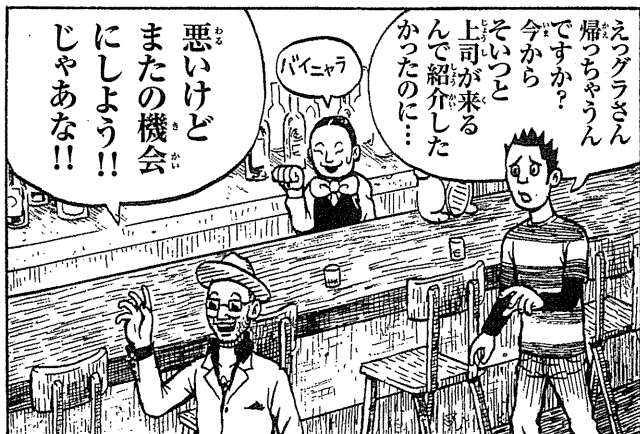
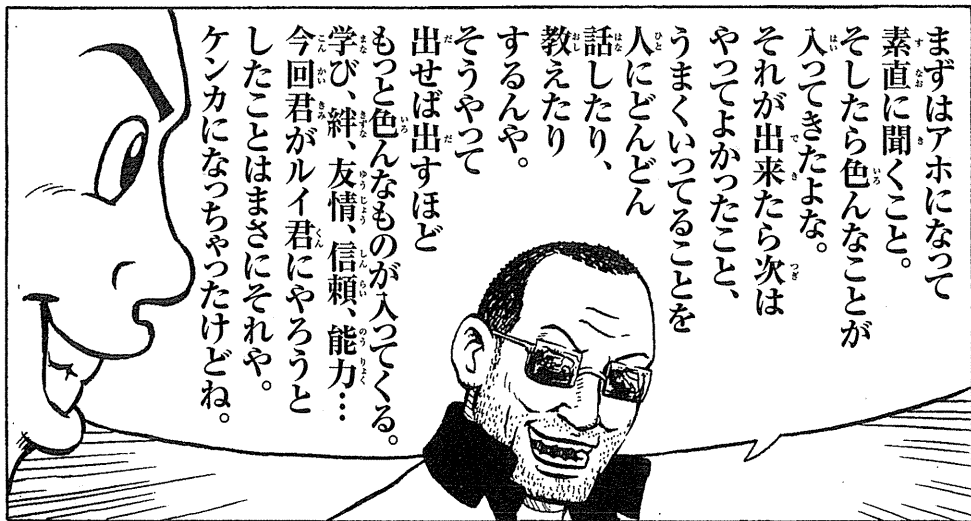
もう
取り返しは
つかん
のか…?!
でも今さら
どうすることも
できひん…

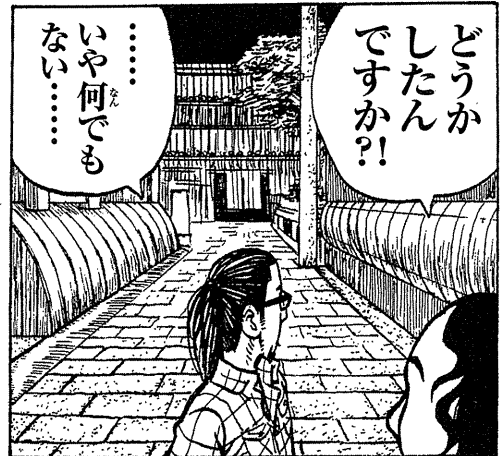
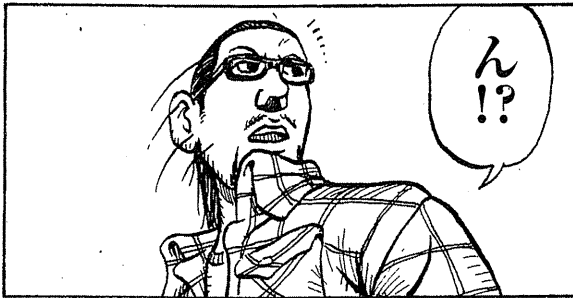




みん
な
ゴメン
な
オレ
が
悪^{わる}
!!
か
つ
た
!!









なるほど〜！
僕は全然
アホになれて
なかったです！

出路のポイント解説 3

皆さん、第5話はいかがでしたか？ 第5話では、「アホ」という言葉が出てきましたが、やる三の成長においては、「アホ」は大切なキーワードです。

ここで、アホとは何ぞや？ ということについて、少しでも私からご説明させていただきます。

「アホ」なら、怖いものなし！

「アホ」になるために最も大切なこと、それは「正直になる」ということです。

実は「正直」に生きていると「**怖いものなし！**」になれるのです。

では、なぜ「正直」だと「怖いものなし！」になれるのかと言いますと、実はこのよう
なことなのです。

見栄を張ったり、世間体を気にしたりするから、恥ずかしくなる
それを隠そうとして、「バシたらどうしよう」と思うから怖くなる
ありのままの自分を正直にさらけ出せば、楽になるし、「怖いものなし!」になる

ってことです。

私たちヒューマンフォーラムでは、「元気に、明るく、ちょっとアホ」という経営理念のもと、片意地張らず、見栄を張らず、世間体もあまり気にせず、自分や、仲間や、お客さんが、楽しいことを、自分たちらしくやっていくことを心がけています。

「アホ」なら、何でもマネできる(パクれる)!

また、「正直」に自分たちをさらけ出していると、いいなと思ったことは、**恥も外聞もなくすぐにマネできる(パクれる)**という利点もあります。

本やセミナーでのいいアイデアをパクり、素晴らしいなと思ったお店のアイデアはすべてパクり、良いと思ったら何でも恥ずかしげもなくパクれるのです。

素直に正直に、「いいアイデアだから、使わせてねー」と言えばいいだけです。

私の場合、いいなと思っただけにパクって、即、自分のものにして使っちゃいます。そこで恥ずかしいなんて気持ちはまったく起こりません。

私が以前、社内新聞にてスタッフ向けに「マネする（パクる）こと」の大切さについて書いたコラムがありますので、それをここで引用させていただきます。

「マネすること」と言うと、皆さんあまり良いイメージがわかないと思います。よくオリジナリティーが大切だとか、差別化しなければならぬだとか、言いますよね。

でも、私は目の前に良い例があるのに、わざわざマネすることを止める必要はないと思っています。というより、私はマネすることは楽チンだし、すごく大切なことだと思っています。マネをすることを恥ずかしがり、意地を張っていつまでもダメな人より、良いと思えることなら素直に正直にマネをして、どんどん取り入れて良くなったほうがいいに決まっています。

私は、行動が自分をつくるし、変えると思っています。尊敬できる上司の良いところは

マネしたほうがいいですよ。カッコイイと思っている人のマネをして、カッコ良くなっただほうがいいですよ。商売でも仕事でも人生でも同じだと思います。良いところはマネすればいいのです。

(中略)

だから私は、良いと思っただけすぐにマネします。たとえ子供のマネでも、部下のマネでも、マンガのマネでも、本に書いてあったことのマネでも、見ず知らずの通りがかりの人のマネでも。私はオイシイことすべてをマネします。

私はいくらマネをしても、一人一人、やる人の個性があるので、違うものになると思っています。そして、そこに少しだけ自分らしさを加えるだけで、充分オリジナルだと思います。

成功したい人、出世したい人、モテたい人、幸せになりたい人、それぞれになりたい人の良いところをマネしてください。話し方、考え方、仕事の仕方、生き方、なりたい人のマネをしてください。あなたはきっと成長できるでしょう。

まとめると、

「アホ」とは……

自分を正直に出せる

人の言うことを素直に聞き行動に移せる

本当にアホってサイコーですね！

そしてアホになると怖いものなしですね！

「アホ」とは何ぞや？

「アホ」になるとどんなすごいことが起きるか？

等々、もっと知りたくなった方は、私の前著『ちよつとアホ！理論』（現代書林）にかなり詳しく書いてありますので、ぜひ読んでみてください！